

## 患者様へ ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『自己心膜を用いた大動脈弁再建術の心エコー図データと臨床背景の関連についての検討』

### 【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科・心臓血管外科では、以下にご説明する研究を行います。この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんので、ご安心ください。

大動脈弁疾患は加齢性変性疾患として年々増加しており、当院の心臓血管外科では自己心膜を用いた大動脈弁再建術(Aortic Valve Neo-cuspidization: AVNeo)を行っております。我々、循環器内科では手術を受けられた患者様の心エコー検査をこれまで行ってきました。本手術における術前後の心エコー検査のデータを用いた研究はまだ少ないです。

本研究は当院で大動脈弁再建術をされた患者様の過去の治療経過、患者背景(年齢、性別、既往歴、生活歴など)、検査データ(血液検査、心エコーなどの画像検査)を調査し、主に心エコーから得られた自己心膜弁の形態変化や予後をみます。

この研究で得られる成果は、今後の手術成績や予後のさらなる向上につながると考えます。

### 【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

2007年1月～2018年6月までに東邦大学医療センター大橋病院において、大動脈弁再建手術を行い、担当医が診療のために必要と判断して心エコー検査が行われた患者さん(約500例)を対象として、診療録(カルテ)から抽出した臨床データを解析します。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

### 【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

氏名 葉山 裕真

電話 03-3468-1251